

安全保障理事会議長声明

「アフガニスタン情勢」と名付けられた議題に関する安保理の審議に関連して、2009年7月15日に開催された安全保障理事会第6162回会合において、安全保障理事会議長は、安保理を代表して以下の声明を発した。

安全保障理事会は、来るべき大統領および地方議会選挙に向けたアフガン主導の準備を歓迎し、選挙は自由、公平、透明な、信頼のおける、安全かつ包括的であることの重要性を強調する。安全保障理事会は、アフガニスタンの国民に対し、全てのアフガニスタン人が彼らの声を聞かせるためのこの歴史的な機会に、彼らの投票権を行使することを求める。安全保障理事会は、全ての関係する当事者に対し、選挙法および全ての他の関連規則、選挙業務への不介入に関する大統領命令ならびに事務総長特別代表により信頼に値する選挙過程を確保するために発行されたガイドラインに規定された基本原則に従うことを求める。安保理は、国際社会の積極的な支援を得た、選挙のために必要な条件を設けるためのアフガニスタン政府および独立選挙委員会の主要な責任を再確認する。安全保障理事会は、アフガニスタン政府の要請に基づき選挙監視団および支援チームを派遣する欧州連合およびOSCEを含む、国際的な協力者の意図を歓迎する。安全保障理事会は、選挙を実施するための安全な環境の重要性を強調し、選挙過程を妨害するために暴力に訴える者を非難し、また、アフガニスタン政府の継続中の取組を認識しつつ、選挙期間中の安全を確実にするために国際治安支援軍（ISAF）の支援を得た同政府の追加的取組を奨励する。

安全保障理事会は、アフガニスタン政府がその地域において十分に統合された安定しかつ繁栄したアフガニスタンを建設することを援助するためのモスクワ、ハーグ、アンカラ、ストラスブール/ケール、ワシントン、イスラマバード、テヘラン、エカテリンブルグおよびトリエステでのものを含む、国際社会が様々な公開討論会で最近示した強化された公約を歓迎する。

安全保障理事会は、UNAMA およびアフガニスタンにおける国際的な文民努力を指導し調整する事務総長特別代表の中心的役割を強調し、また UNAMA の現地関与の拡大のためのハーグ会議において表明された期待に留意する。これに関連して、安全保障理事会は、今年 UNAMA を更に強化する事務総長の意図に対する安保理の支援を表明し、また、事務総長が彼の提案のより詳細な内容を提示するように、招請する。

安全保障理事会は、事務総長の最新の報告書が扱う期間中のアフガニスタン・コンパクトおよびアフガニスタン国家開発戦略の履行に関してアフガニスタン政府により成し遂げられた進展を歓迎し、アフガニスタン政府に対し、治安、統治、法の支配およびジェンダーの平等を含む人権ならびに経済社会開発また麻薬対策の分野横断的な問題の各分野における問題に取りかかることにおいて高められた取組に着手することを奨励し、これに関連して、国際社会に対し、アフガニスタン政府の取組を、人道支援の提供を含んで、支援し続けることを求める。安全保障理事会は、パリ会議で確認された優先事項を想起し、またこれら優先事項の分野における進展のために必要とされる十分な支援を提供する重要性を強調する。

安全保障理事会は、UNAMA の職務権限および優先事項の履行における進展を計測しかつ進展をたどるための達成目標を開発する作業の状況に留意し、また、その作業は全ての関係者との協議を通して完了することおよび完了した達成目標は次期事務総長報告書に含まれることという安保理の希望を表明する。